

第6回

尼崎市文化未来奨励賞

芸術性の高い優秀な作品などを創作し、全国規模の活動を展開しようとしている若手芸術家を選考し、顕彰するとともに、市内で発表する機会を持てるよう支援を行います。

発表にあたり、計画に応じて、100万円を上限に支援します。

応募資格

芸術文化に関わる活動を行い、次のすべての条件に該当する者

- (1) 出身、在住、活動拠点いずれかが尼崎市もしくは尼崎市市内での活動が顕著である
- (2) 令和6年4月1日現在で40歳以下である
- (3) 尼崎市の芸術文化の振興や発信に貢献する活動を行っている
- (4) 文学、音楽、美術、写真、演劇、舞踊、メディア芸術、その他の芸術で活動している

受賞者の決定

有識者による推薦及び公募による自薦・他薦のあった候補者の中から、選考会において選考を行ったうえ、受賞者を決定いたします。ただし、受賞後、原則として翌年度内に尼崎市市内で発表およびワークショップ等を行うことができる者とします。

受賞者に行っていくこと

下記のとおり発表を行ってください。

- (1) 受賞した分野において尼崎市市内で行ってください。
- (2) 受賞後、原則として令和6年4月1日から令和7年3月31日までに行ってください。
- (3) 発表とは別に、尼崎市市内において、次世代の子どもたちに伝えるワークショップ等を開催してください。

推薦・応募方法

「尼崎市文化未来奨励賞候補者推薦書」及び過去の活動資料を、直接窓口を持参、郵送またはメールにて提出してください。メール提出の場合には件名に「第6回尼崎市文化未来奨励賞応募」と記載ください。

<受付期間>

令和5年6月14日(水)～令和5年9月14日(木) <必着>

推薦書及び詳しい応募方法はQRコードのページでご確認ください。



応募・お問合せ先

<提出先>

〒660-0881 尼崎市昭和通2丁目7-16 (尼崎市総合文化センター3階)

公益財団法人尼崎市文化振興財団 文化課美術担当 [窓口業務] 9:00～17:30

(※6月6日(火)・20日(火)・27日(火)、7月4日(火)、8月29日(火)は臨時休館です。)

TEL 06-6487-0806 / FAX 06-6482-3503 / E-mail bunka@archaic.or.jp



これまでの受賞者と 発表のご紹介

第1回 小笠原周さん (彫刻家)

マンガと彫刻を組み合わせた作品を制作するなど、新たな表現に挑戦。彫刻に特化した共同アトリエ山中 suplex を開き、活動を展開。

【発表】

「小笠原周凱旋 EXHIBITION 尼崎の伝説の彫刻」
：尼崎城址公園／あまがさき観光案内所
ワークショップ「大理石をたたけ！」「対話型鑑賞会」「あま芋版マンガ」「彫刻フロッタージュ」



第2回 山村 貴司さん (能楽コーディネーター)

日本で初めて「能楽コーディネーター」を肩書として活動。海外と能楽との橋渡し役としても活動の場を広げている。

【発表】

「はじめての能楽 能と狂言」：中央北生涯学習プラザ小ホール
「お囃子のコンサート」：中央北生涯学習プラザ小ホール
「能と狂言についての講座」：中央北生涯学習プラザ学習室



第3回 高木 日向子さん (作曲家)

2019年ジュネーブ国際音楽コンクール作曲部門第1位。作曲活動に加えて、子どもから大人まで幅広い世代に現代音楽を聴く楽しみを伝える活動も行う。

【発表】

コンサート「Stories」：アルカイクホール・ミニ
子どものためのワークショップ「3D楽譜で作曲しよう！」
：尼崎市総合文化センター9階



第4回 露の団姫さん (落語家)

落語家として2011年に繁昌亭輝き賞（新人賞）を最年少で受賞。古典落語の他にも自作の仏教落語に取り組む。僧侶としても活動。

【発表】

「露の団姫のあまが咲き独演会」
：あましんアルカイクホール・オクト
「こどもらくご教室」：中央北生涯学習プラザ学習室



第5回 小出 麻代さん (美術家)

展示する場所や地域に赴き、場所そのものやそこに関わってきた人々とのやりとりを起点に作品を制作。国際芸術祭への出展やアーティストインレジデンスへの参加等の活動も展開。

【発表】令和5年度に予定。
(写真は過去の展示風景)

その他、尼崎市が実施するワークショップ
にもご協力いただいています！